



まちの

わだい



居小で収穫祭
「カレーライスおいしい」
居武士小学校の収穫祭が、10月9日行われました。児童が学校菜園で大事に育てた玉ねぎ、じゃがいもなどを使い、慣れた手付きでカレーライスを作りました。各グループの好みに合わせて、カツカレーやきのこカレーなどにしました。児童は、「材料もカレーライスも自分たちで作ったからおいしい」と「食欲・実りの秋」を楽しんでいました。

牧場から「わが家へ」
約460頭が退牧
町共同利用模範牧場の一斉退牧が、10月24日行われました。町内外合わせて約460頭の牛は春から5か月間、広い牧場でゆったりと過ごしてきました。退牧の日には、風雨が強かったですが、牛たちは、元気良くトラックに乗り込み、「わが家」に戻っていきましました。



紅葉見ながら完走

訓高で交通安全マラソン大会
訓子府高校の第35回交通安全マラソン大会が10月10日、行われました。男女合わせて約120人が参加。男子18km、女子10kmの起伏に富んだコースを走りました。まずまずの天候に恵まれ、生徒は元気いっぱいゴールをめざし汗を流していました。



訓高で交通安全マラソン大会

ご寄贈ありがとうございます じゃがいも新品種を給食センターに



訓子府フードプランの会馬鈴薯班から10月21日、給食センターにじゃがいもの新品種「スノーマーチ」200kgの寄贈がありました。スノーマーチは、道立北見農業試験場が開発し、そうか病やシストセンチュウなどの病害に強く、デンプンの含有量も多い品種だそうです。同会の河合正福会長と洞政義班長らが給食センターを訪れ、「地元の食材をぜひ子どもたちに」と寄贈しました。給食センターでは、さっそくカレーライスに活用しました。



園児がポスター配布し、防火を呼びかけ

秋の火災予防運動（10月15日～10月31日）にちなみ、訓子府幼稚園幼年消防クラブの園児92人が10月20日、町内の企業などを回り、防火を呼びかけました。法被（はっぴ）を着た園児が、自分たちがモデルとなったポスターを配布し「火事に気をつけてください」と訴えていました。



「大きく育ってね」

幼稚園で植樹祭

訓子府幼稚園の植樹祭が10月17日、園庭で行われました。植樹したのには、ナナカマド、栗、ブルーベリーの高木、低木合わせて17本。このうちブルーベリー5本は丸建工業から寄贈されたものです。園児は、スコップなどで、「大きく育ってね」と願いを込めていました。

図書館から 新しい本が入りました

<p>おこる 長谷川義史／著</p> <p>毎日おこられてばかりのぼく。なんで人はおこるんだらう。ドキュメントリ番組「情熱大陸中川ひろたか編」から生まれた絵本。</p> <p>絵本</p>	<p>買物難民 杉田 聡／著</p> <p>商店街が急速に衰退し、豆腐一丁を買うためにタクシーに乗るといふ事態さえ生じている。高齢者がいかに買い物で苦労しているかを明らかにしている。</p> <p>一般書</p>	<p>テロリストは千の名前を持つ 栗山 章／著</p> <p>運命の相手はテロリストの娘。全米屈指の都市に、単身挑んだ少女がいた。9・11同時多発テロ事件をパズルのピースに築きあげたもうひとつの現実。</p> <p>小説</p>
---	---	---

まちのわだい



訓子府中学校 学芸会と学校祭 楽しむ

文化の秋



訓子府小学校

訓子府中学校の学校祭が10月25日、訓子府小学校の学芸会が10月26日にそれぞれ開かれました。訓中は、合唱コンクールで幕開け。各クラスが日ごろの練習の成果を発揮し、美しい歌声を披露。また、劇などのステージ発表も行われました。訓小の舞台発表では、児童が父母などの前で、劇や合奏などを一生懸命に披露し、大きな拍手を受けていました。